

井泉

SEISEN
No.149



令和7年8月29日
富山県立八尾高等学校
井泉会

TEL (076) 454-2205
FAX (076) 454-5999

URL <http://www.yatsuo-h.tym.ed.jp>
E-mail yatsuoko@ed.pref.toyama.jp



第74回体育大会

子どもたちの未来を支えるために
—つながりが生む力—



井泉会会長
福村美由紀

日頃よりPTA活動にご理解・ご協力を賜り、誠にありがとうございます。PTA会長として、心より御礼申し上げます。子どもたちが安心して学び、のびのびと成長できる環境を整えることは、私たち保護者にとって共通の願いです。学校だけでなく、家庭や地域との連携によって、その環境はより豊かに、温かく育まれていきます。八尾高校のPTAでは、文化祭や体育大会などの学校行事への協

飛翔「晴瞬」



校長
南部千恵子

井泉会の皆様には、日頃より本校の教育活動にご理解とご支援を賜り厚くお礼申し上げます。

第74回体育大会は「晴瞬」をスローガンに掲げ開催されました。プログラムをメールでお知らせした効果でしょうか、開会式が始まる頃には保護者席は満席で、多くの親御さんにお子さんの活躍する姿を見ていただくことができ、大変嬉しく思いました。

今年の体育大会は、雨で予行を十分にできずに迎えたのですが、生徒達は、臨機応変にキビキビと動き支障なく大会が運営されました。真剣な表情で全力を出し切って走る姿、三年生がリーダーシップを発揮して団員全員で演じた息の合った応援、協力し合って仕上げた力作のデ

力、進路講演会の開催支援、校内の環境整備など、さまざまな場面で保護者の力が活かされています。

こうした活動に参加することで、学校での子どもたちの姿を知る機会が増え、保護者同士のつながりも深まります。悩みを共有したり、励まし合ったりする中で、「二人ではない」と実感できる場もあります。

PTAは決して堅苦しいものではなく、無理なく、できる範囲で関わることでできる柔軟な仕組みです。それぞれのペースで少しずつ関わっていただけだけでも、大きな支えとなります。今後も「子どもたちの未来のためにできること」を一つずつ積み重ねながら、保護者と学校、地域がつながり合うあたたかな活動を続けてまいります。皆さまのご参加とご支援を、どうぞよろしく願っています。

コレーション、一人一人が精一杯力を発揮するとともに、仲間と協力し合い大きな力にまとめ上げ、素晴らしい体育大会にしてくれました。

本校のスクールポリシーでは、校訓「高啼く理想道を拓かん」を目指し、「自ら拓く」「仲間と拓く」「社会で拓く」の3つの観点で成長を促し、やがて「地域を切り拓く」ことができる人材に育てたいと願っています。

体育大会などの行事は、まさに3つの観点で成長する絶好の機会となります。行事を通して、普段とはまた違う素晴らしい別の面が引き出され驚かされますが、そんな時、子どもたちが無限の可能性を秘めているということを実感します。活躍できる機会や場面があれば、秘めた能力を開花させ、驚くほど成長するのです。

本校では、生徒が活躍できる場面をできるだけ多く用意し、自らの力で理想の未来を切り拓く力を養えるよう保護者の皆様とともに子どもたちの成長をサポートしていきたいと考えております。引き続き本校教育活動に対しご協力をお願いいたします。

PTA活動報告

PTA井泉会・教育振興会総会

五月十日(土)、本校第一体育館で井泉会・教育振興会総会が開催され、令和六年度事業・決算報告、令和七年度役員選出・事業・予算案が審議・承認されました。昨年度より役員選出は、地区制から自薦・他薦を重視した選出方法となり、役員数の確保や業務量において負担軽減を図りながらも、新しい事業への取り組みも報告されました。総会後は学年保護者会が開催されました。

朝のさわやか運動



六月十七日(火)、十八日(水)、夏のさわやか運動が行われました。福島保育所、八尾

小学校、八尾中学校では本校生徒によって、また本校校門前では生徒に井泉会役員が加わって挨拶運動が行われました。今年度はさらに越中八尾駅の駅頭でも挨拶運動を展開することとなり八尾の地に広くさわやかな風が吹いた時間帯となりました。

富山地区指導者研修会

六月二十七日(金)、富山中部高校にて「富山地区PTA指導者研修会」が開催されました。本校からは、福村会長と西島副会長が登壇し、「地域とともに『高啼く理想 道を拓かん』」持続可能なPTA活動を目指して」と題して発表を行いました。保護者のライフスタイルが多様化する中で、「無理なく、続けられること」を大切に、令和六年度よりPTA組織の大幅な見直しを行ったことを報告しました。



のもと、各委員会研修・学年・広報が取り組んでいる活動について紹介し、「大人の遠足」や「親と子の懇談会」など、昨年度の具体的な事例を交えて説明しました。また、地域と連携した「八尾学園」の取組にも触れ、学校・家庭・地域が一体となつて子どもたちの健やかな成長を支えていく姿勢を強調しました。

北信越地区高等学校PTA連合会研究大会

(福井大会)

七月十一日(金)・十二日(土)、福井市で開催された北信越地区高等学校PTA連合会研究大会(福井大会)に、福村会長、恒田副会長、南部校長が出席しました。各県のPTAが活動成果を発表し、コロナ禍を経たPTAの変化や地域に根ざした取組について意見交換を行いました。記念講演では、元全日本男子バレーボール監督・中垣内祐一氏が、リーダーシップや組織運営について講演され、今後のPTA活動に大いに参考となる内容でした。



保護者のひろば

八尾高校が一丸となった瞬間

井泉会副会長 恒田 慶子

「晴瞬」勝利を掴め！仲間とともに」のスローガンのもと、六月十二日(木)第74回体育大会が開催されました。前日の大雨から一転、朝から梅雨の晴れ間が広がり、また。グラウンドには水たまりもなくきれいに整備されており、携わってくださった方々に感謝の気持ちでいっぱいです。開会式では、校長



体育大会

先生からの応援メッセージ「一生懸命やるからこそ、うれいとき、悔いときに涙が出る」という心を動かされるお言葉をいただきました。競技では一生懸命走る姿は美しく、仲間と協力し合った団体戦、一日では成し遂げることができないデコレーションや応援合戦を間近で見ることができ大変うれしく思いました。

最後に、吹奏楽部の演奏に合わせ、他の部活の人たちが衣装を着てパレードを楽しんでいる様子を見て「晴瞬のごとく」仲間とともに奏でた演奏」がみんなの心を惹きつけ、八尾高校が一丸となった瞬間を感じました。

人と人がつながり、協力し合い、互いを高め合いながら目標に向かって創り上げた「この瞬間」をこれからも忘れず大切にしたいと心より願っています。

自分の未来に向かって

広報委員 五十嵐英吏子

「専門の知識を学びたい」と、入学してから早いもので三ヶ月が過ぎました。そんな娘の挑戦を受け、広報委員を



新入生オリエンテーション

引き受けることにしました。「体育大会」では、昨年度の委員の皆さんと撮影を致しました。撮影を通してエネルギー溢れる生徒の迫力や挑戦する姿に感動とパワーを頂きました。

広報委員の仕事は、広報誌の発行や編集以外にもいろいろな活動があります。昨年度の委員の皆さんに、活動以外のことも教わりました。「井泉」のメンバーとして、自分らしく活動していきたいと思っています。娘には、「夢」に向かって、自分の大切な思いや気持ちと専門の方からの講義・演習で幅広い知識を身につけてもらいたいのです。学べることに感謝し、三年間を見守っていききたいと思っています。



サッカー部

我が子が、サッカー部に入部し一年が経ちました。暑さや寒さの中で共に汗を流し、励まし合いながら課題を乗り越える日々。また、試合でのゴールやミスに一喜一憂しながらも互いを思いやる姿、勝利の喜びや敗北の悔しさも共有することで、我が子も含め子供達の心は確実に成長していると感じます。

部活動を通じて、子供達は仲間と共に多くの経験を重ね、強い絆を育んでいることでしょう。保護者としてその姿を見守り応援する中で、私達にも自然と心のつながりが生まれました。子供達の努力する姿が、保護者同士の絆も育んでくれたことに感謝しています。

仲間と育む絆

井泉会監事 山本 忍

吹奏楽部

定期演奏会

第58回吹奏楽部

定期演奏会に寄せて

33HP 小塚 美穂

五月四日(日)に婦中ふれあい館にて、第58回定期演奏会が開催されました。

今回も三部構成でのステージでお馴染みの曲を多数披露し、中でも特筆すべきは吹奏楽コンクールでの自由曲「カルミナ・ブラーナ」でした。悲願の東日本大会出場及び金賞受賞に向けて昨年夏から心血を注いで練習してきた曲です。どのような仕上がりになっているのか、保護者一同固唾を飲んで見守っておりましたが、楽器初心者が半数を占めていた部員たちがこれ程難易度の高い曲を演奏できるようなった姿に感動しました。この曲は七月の『かがわ総文祭』でも披露するので全国の舞台で八高サウンドが響きます。

定期演奏会には多くの来場者で座席も埋まり、様々な年齢層の方に楽しんで頂けた様子でした。部員たちもステージ上から見る客席に安心して演奏できたのではないのでしょうか。最後まで拍手が鳴りやまず、盛会だったことに安堵しております。

吹奏楽を通して子どもたち

ちなみに多くの試練を乗り越え逞しくなっていく様子に良かっただのかと改めて思います。この演奏会での準備から開催までの様々な経験が子どもたちの未来をさらに輝かせる一歩となることを心から願っています。



郷土芸能部

演技発表会

演技発表会に寄せて

31HP 瀬戸 宏幸

発表会を通して、おわらの伝統が息づく舞台に触れ、世代を超えて受け継がれていく文化の温かさや尊さを、あらためて実感することができました。

第1部では、1・2年生が



初々しい表情で一生涯懸命に踊る姿がとても印象的でした。

第2部では、2・3年生による三味線と胡弓の演奏が胸に深く染み入りました。哀愁を帯びた音色と唄が重なり合うたびに、まるで八尾の町並みが目の前に広がるような気がしました。

第3部では、勇ましい男踊りとしなやかな女踊りが美しく調和し、会場全体が哀愁に包まれていくのを感じました。日々の練習の積み重ね、そして伝統を未来へつなぐとする生徒の皆さんの思いがひしひしと伝わり、胸が熱くなりました。

素晴らしい舞台を届けてくれた生徒の皆さん、そして日頃からご指導くださっているおわら保存会の皆様に、心より感謝申し上げます。



令和7年度 1学期 部活動成績



<ボート部>

◎令和7年度 富山県高等学校総合体育大会 ローイング競技

男子シングルスカル	1位(北信越総体・インターハイ出場権獲得)	前田 新心	
	3位(北信越大会出場)	城生 聖伎	
男子ダブルスカル	2位(北信越大会出場)	青山 瑠惺	金森 大輔
男子ダブルスカル	3位	北山 亮	宮先峻太郎
男子舵手付きクォドルプル	2位(北信越大会出場)	久和 圭太	毛利 碧
		田中 滉大	福島 惟力
男子舵手付きクォドルプル	3位	中澤 佑斗	中曽根礼明
		清水 勇汰	高戸 佑輔
女子シングルスカル	1位(北信越総体・インターハイ出場権獲得)	宮口 迪子	
女子ダブルスカル	1位(北信越総体・インターハイ出場権獲得)	四谷 美菜	町 咲良
女子舵手付きクォドルプル	1位(北信越総体・インターハイ出場権獲得)	田中 玲来	福井 陽菜
		山田 花笑	東 くるみ

◎令和7年度 北信越高等学校体育大会 ローイング競技大会

女子シングルスカル	2位	宮口 迪子
-----------	----	-------

◎令和7年度 全国高等学校総合体育大会 開け未来の扉 中国総体2025

女子シングルスカル	6位	宮口 迪子
-----------	----	-------

<陸上部>

◎令和7年度 富山県高等学校陸上競技対校選手権大会

男子110mH	6位(北信越大会出場)	川口 遙士
男子100m	5位(北信越大会出場)	川口 遙士
男子200m	4位(北信越大会出場)	川口 遙士



北信越陸上競技大会 福井県宮陸上競技場

<ボクシング>

◎令和7年度 富山県高等学校総合体育大会 ボクシング競技

ライトウェルター級	1位(北信越総体・インターハイ出場権獲得)	茗ヶ原大貴
-----------	-----------------------	-------

◎令和7年度 富山県民スポーツ大会 ボクシング競技

1部少年ライトウェルター級	1位	茗ヶ原大貴
---------------	----	-------

<水泳>

◎令和7年度 富山県高等学校選手権水泳競技大会

男子100m背泳ぎ	3位(北信越大会出場)	石母田 颯
男子200m背泳ぎ	4位(北信越大会出場)	石母田 颯

<郷土芸能部>

◎関西・大阪万博出演

出演予定日:9月27日(土)19時~20時頃

場所:万博会場内 EXPOアリーナ「Matsuri」 ※ダンサー、アーティストのгент・モリさんと共演予定

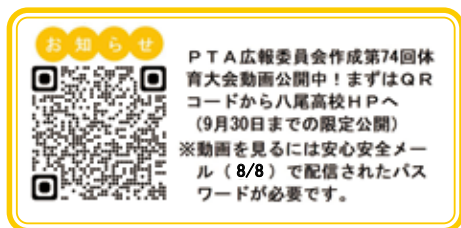
<吹奏楽部>

◎第53回富山県吹奏楽コンクール

高等学校B部門 金賞

◎第49回全国高等学校総合文化祭(かがわ総文祭2025)

吹奏楽部門出場 7月30日(水)出演



吹奏楽部 かがわ総文祭にて



高校総体女子シングルスカル6位 宮口 広島県芦田川漕艇場にて

飯田 康信 (総務部)
栄 秀樹 (総務部長)
堺 康浩 (副校長)
福村美由紀 (井泉会会長)
中出 好美 (広報委員)
五十嵐英吏子 (広報委員)
浅野 清雅 (広報委員長)

広報委員会



令和8年
1月8日(木) 始業式
3月2日(月) 卒業式
3月24日(火) 終業式
12月24日(水) 終業式
12月22日(月)・23日(火) 個別保護者懇談会
12月18日(木) 第2回広報委員会
11月14日(金) 富山高P連大会・指導者研修会
10月21日(火) PTA研修会(大人の遠足)
10月15日(水) 進路懇談会(2学年)
10月10日(金) 高教研大会(家庭学習日)
10月8日(水) 高師祭
9月22日(月) 23日(火)

今後の予定